



愛媛県四国中央市

愛媛県四国中央市三島宮川4丁目6番55号

担当課:福祉保健部保健推進課

〒799-0497

TEL0896-28-6000 FAX0896-28-6056

<http://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/>

Eメール: hoken_center@city.shikokuchuo.ehime.jp

本市のデータ

(1)面積 420.49km² (平22.10.1)

(2)人口 (人)

35国調	12国調	17国調	平23.1.末住基
100,209	94,326	92,854	92,709
65歳以上人口比率(17国調)			23.6%

(3)世帯数

35国調	12国調	17国調	平23.1.末住基
21,192	32,957	34,419	37,435

(4)沿革

平16.4.1合併(市制施行)
伊予三島市・川之江市・土居町・新宮村

(5)産業構造

区分	就業人口	就業人口
	45国調	17国調
1次	9,841人 21.2%	2,494人 5.5%
2次	19,752人 42.6%	18,386人 40.4%
3次	16,751人 36.1%	24,114人 52.9%
計	46,365人	45,550人

本市の概要

当市は愛媛県の東端部に位置し、東は香川県に面し、南東は徳島県、更に南は四国山地を境に高知県と4県が接する地域となります。地形は、東西に約25kmの海岸線が広がり、その沿岸線に沿って東部には全国屈指の「製紙・紙加工業」の工業地帯を擁し、その海岸線西部には、美しい自然海岸が広がりその南には広大な農地が広がっています。さらに南には急峻な法皇山脈から四国山地へと続く山間部を擁し、この豊かな自然により水という恵みを与えられ、産業や生活が支えられています。また、当市は高速道路網の整備により、四国の「エクスハイウェイ」の結節点となっており、海路では四国最大規模の国際貿易港として四国ロジサイトの建設が進められています。海路では海外と直結し、陸路ではエクスハイウェイの効果を最大限を活用できるとして期待が高まっています。



支援に向けての取り組み状況

<対策の方針・目標>

自殺対策は社会や地域の課題である。市民が悩んでいる人に気づき声をかけ、必要な支援につなげ見守りができるようにしていくために、健康教室などの普及啓発活動に力を入れる。また、小児期・青年期・壮年期・高齢期と年齢によって変化する生活スタイルによって生じる相談内容に応じた支援ができるよう関係機関と連絡して相談体制を整える。

<具体的な取組み>

【平成21年度の取組み】

予算・・・地域自殺対策等緊急強化基金事業(愛媛県自殺対策緊急強化事業費補助金10/10補助)
2500千円

○普及啓発事業

1. 健康まつりと同時実施
講演会・相談コーナー、パネル展示、紙芝居
2. リーフレット「支えあおう心といのち」全戸配布

【平成22年度の取組み】

予算・・・地域自殺対策等緊急強化基金事業(愛媛県自殺対策緊急強化事業費補助金10/10補助)
1000千円

○普及啓発事業

1. 健康まつりと同時実施
・紙芝居「働く人のうつ・軽症うつ」・心の健康相談・アロママッサージ・パネル展示及びのぼり
掲示・普及啓発グッズ配布(マグネット「生きるあなたが大切！四国中央市」)
2. 健康教育(医師及び保健師)
・食生活改善推員研修会、市民ヘルシー講座、老人会・高齢者サロン、健診結果報告会、体操
教室

○人材養成事業

- 職員の研修(講師による講演)
「こころの危機を支える」「カウンセリング技術の理論と実際」「傾聴について」「産後うつ病のスク
リーニングの方法と関わり方」

【平成23年度の取組み】

予算・・・地域自殺対策等緊急強化基金事業(愛媛県自殺対策緊急強化事業費補助金10/10補助)
1720千円

○対面型相談支援事業

- ・乳幼児を子育て中の母親等を対象にしたカウンセラーによる相談窓口の設置
育児相談、健診時等
- ・保健師等による相談、訪問

○人材養成事業

- ・保健師等の研修会参加

○普及啓発事業

- ・健康まつりの開催(10月) ・自殺対策強化月間(街頭啓発、図書館特設コーナー設置)
- ・医師によるこころの健康に関する講演会の開催
老人会、ヘルシー大学、食生活改善推進員リーダー研修会等
- ・まちづくり出前講座「こころの健康」の開催
- ・産婦への産後うつ予防パンフレットの配布
- ・思春期教室において中学生への啓発グッズの配布

【平成24年度事業計画】

予算・・・地域自殺対策等緊急強化基金事業(愛媛県自殺対策緊急強化事業費補助金10/10補助)
1800千円

○対面型相談支援事業

- ・乳幼児を子育て中の母親等を対象にした心理相談員による相談窓口の設置
育児相談、健診時等
- ・からだとこころの健康相談日(各保健センター月1回)

○人材養成事業

- ・保健師等の研修会参加

○普及啓発事業

- ・健康まつりの開催(10月)
- ・心理相談員による健康教育
- ・まちづくり出前講座や総合健診でのパンフレット

「働く人のメンタルヘルス～あなたもゲートキーパーになりませんか?～」

- ・産婦への産後うつ予防パンフレットの配布
- ・思春期教室において中学生への啓発グッズの配布